

「優等賞を頂きました！」入隊者から嬉しい報告



修業式を迎え優等賞を受賞した鈴木2士

自衛隊神奈川地方協力本部市ヶ尾募集案内所（所長 内山一等空尉）は、8月26日（金）海上自衛隊横須賀教育隊で行われた一般曹候補生課程修業式を迎えた入隊者から嬉しい報告を受けた。

鈴木暖人^{すずきはると}2等海士は、海上自衛官になりたいという中学生からの夢を叶え、同期達と約4か月間過ごした横須賀教育隊で修業式を終えた。当日に、担当であった江澤広報官（現・神奈川地本募集課募集課募集班）へ連絡があり「お疲れ様です！お元気でしょか？今日、横須賀教育隊を無事に修業しました。これから潜水艦教育隊で教育を受けます。分隊で役職に就いていたこともあり、優等賞を頂きました。（原文まま）」という文章と、照れくさそうな表情で敬礼をする写真が送られてきた。受取った江澤広報官は、すぐに修業お祝いの言葉と未来の潜水艦乗りへエールを贈り、これからの潜水艦教育隊での健闘を祈った。

市ヶ尾募集案内所は「今春入隊者より教育隊の修業報告を受け、所員一同嬉しい限りだった。これから自衛隊を目指す対象者へ頑張っている姿を紹介し、志願者獲得に邁進していきたい」としている。



曹候補合格時の鈴木2士（右）と江澤広報官

トレッサ横浜防災フェアにて広報活動



試着コーナーとオートバイ

自衛隊神奈川地方協力本部横浜出張所（所長 田中3等陸佐）は、9月3日（土）及び4日（日）「トレッサ横浜」（横浜市港北区）における「トレッサ横浜防災フェア」において自衛隊広報ブースを設置し、広報活動を行った。

本企画は株式会社トヨタオートモールから依頼を受け、地域防災意識の向上を目的として、2年連続で出展したものである。

当日は天候にも恵まれ多くの市民の方が来場した。広報ブースでは、車両等の装備品展示として、高機動車とオートバイ（偵察用）や戦闘機F4 Phantom IIの操縦桿を展示したほか、迷彩服等の試着を行い地域住民との交流を図った。身近に駐屯地等が無い市民らにとって自衛隊の装備品に驚きと感動の声が上がっていた。また災害派遣活動パネル展示では、近年の災害派遣増加も相まって、自衛隊の活動に対する非常に多くの感謝と慰労の言葉が聞かれた。

来場者からは「東日本で被災した時に大変お世話になりました」「あこがれの戦闘機の操縦桿を握ることが出来て感動した」「自衛隊の中に職種がこんなにあっては知らなかった」といった感想が聞かれた。

横浜出張所は、「今後も地域に密着したイベントに積極的に参加し、防衛基盤の拡充と募集環境の醸成に努めていきたい」としている。



災害派遣パネル説明



オートバイと記念撮影